

# えんだより



2019年度7月号

あおぞら水元保育園

Tel:03-3600-7080

7月は色々なイベントがあります。

7/5→七夕飾りを持ち帰ります。ご家庭で飾りを追加して夜空の星に  
お楽しみしましょう。

7/26→ほし組が中心となり夕方から、夏祭りを行います。

保護者の皆様もお楽しみ下さい。

各地では花火大会が開催されたり、出かける機会も多い事と思  
いますが、人混みで子どもが疲れてしまわないようにご注意ください。



## ★保健室より

暑い日には、夏バテに注意し、生活リズムや食事の栄養バランスに気  
をつけて元気に過ごしましょう。

### 夏に流行る代表的な感染症について

**プール熱(咽頭結膜炎)** 高熱、喉の痛みがでます。

目脂や充血、眼の痛み、眩しさ、涙が止まらないなどの眼の症状が  
現れます。

**ヘルパンギーナ** 発熱と喉の腫れ・水疱、喉の痛みがでます。

乳児ではよだれが増え、食欲が低下し不機嫌になるなどの症状が現  
れます。

**手足口病** 口の中や手の平、足の裏を中心に発疹ができます。



**対応:** こまめに水分を補給します。食事は喉が痛くて飲み込み  
づらくなるので、ゼリー等の口当たりの良い物が食べ  
やすいです。味の濃いものは、刺激になるので控えます。

**予防:** 手洗い・うがいが大切です。

便中にしばらくウイルスが排出されるので

おむつの取り扱い後にもしっかり手洗いをしましょう。

罹患後の登園時には、必ず決められた期間の療養をお願い致します。

保健室では、園にて疑わしい症状が出た場合、お迎え・受診の依頼  
をして感染症の早期発見を心がけています。また、感染症の把握のた  
めにも受診結果の連絡をお願いしています。

楽しい水遊びが始まりました。「水いぼ」や「とびひ」になりそうな  
傷はありませんか?入浴時や着替えの際皮膚の観察をして下さい。



## ☆クラス紹介(にじ組)☆

[子どもの、「思い」「意欲」を大切に]

3歳児は基本的運動機能が身に着くと共に、食事・排泄・衣服の着脱などが自分で  
行えるようになり、身辺自立を順序立ててやろうとします。クラス内の棚や壁など片付け  
る場所に、写真や絵を張り見通しを持って活動が出来るよう環境を整えています。子  
どもが自分のペースでやり通そうとする姿を見守りながら、達成感や喜びを共有でき  
るようにしています。

友だちと遊ぶ楽しさを知り人間関係を広げていく大切な時期でもあり語彙数も急増し  
ますが、意見の相違などからトラブルが生じることもあります。

葛藤や経験を重ねる事で、自分以外の相手にも気持ちや思いがある事に気付き、良い  
事・悪い事の区別が出来るようになります。子ども同士の思いを受け止め、個々の気持  
ちに寄り添いながら、言葉でのやり取りの仕方を知らせ、社会性を育み、気持ち良く人  
と関わる事が出来るように支援しています。

子どものやりたいことが、自信を持って取り組めるように、  
一人ひとりに合った援助を心掛けています。



## ★給食室より

夏になると、暑さの為に体もだるく食欲が落ちてきますが、この時期こそ旬の野菜  
をたくさん食べて、元気に過ごしていきたいものです。

夏の野菜はとともみずみずしくて、カラフルで、赤・黄・緑と食卓も色鮮やかで楽  
しくなります。

旬の食材のおいしさを子ども達に知ってもらい、野菜をたくさん食べるという習慣  
付けに繋げていきましょう。どうしても野菜は苦手という子どもは  
多いですが、少しでも野菜を好きになってもらうためにいくつか  
心がけてみるといいかもしれません。

①野菜を身近に感じられる食卓を作ると、野菜への肯定感がアップ  
するといわれています。

②苦手な野菜を食卓に並べるだけでも効果があります。  
無理強いをせずに楽しく食事ができる環境づくりを心がけましょう。  
「食べないと元気にならないよ」などと声を掛けることは逆効果で、  
いつも視野に入るところに置くことが嫌いを克服する一歩です。

③家族で野菜にチャレンジするのも大切です。

子どもは親の好き嫌いの影響を受けるので、一緒に苦手な野菜を克服したり、野菜を  
美味しそうに目の前で食べるなども効果的とされています。

**野菜を美味しく食べて、夏を元気に乗り切りましょう。**

